

YouTube生配信



主婦の会

発行責任者 小野瀬 有香



壇上でアピール(東京母親大会)

大会でした。

東京土建一般労働組合主婦の会 会長 塩野 操

無意識差別というものもあり、いろんなことに目を配るのも大事との意見もありました。誰かを笑顔にさせていければいいなと思った大会でした。

考えよう! SDGs SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

【小金井国分寺 荒幡紀子】豊かさってなんでしょう。日本は戦後20年で復興し、経済大国になったと聞いて、以前は単純にそう信じてきましたが、それは幻想だったと今思い知らされています。

去年から行ってきた小金井社保協のまちかど相談会&フードバンクに私は今年の6月から参加していますが、この働きはつくづく必要だと感じます。

仕事を失って、一番削りやすい食費を見直す。食事の回数を減らすという人にたくさん会っていますが、その中に「国に対して特に不満はない。」と語っていた利用者がいて驚きました。「政治家の人たちも頑張っているだろうから、文句を言ったら申し訳ない」と言うのです。国にその声を届けたいと私は心が燃えてきました。思いやり予算というのがありますが、アメリカにではなく、彼らに思いやりを示してください。



フードバンクでまちかど相談会

私はこれからもフードバンクに関わるため、自分の時間を捧げ、食材を提供していきたいです。日本がより良く変わることを祈りながら。



後継者新聞KSD36

【組織部長 君塚徳子】11月25日にオンラインで計21人が参加しました。併用開催で、10支部から後継者委員など14人の小嶋副主任書記による「東京土建のメリッ」を学習しました。組織担当常任、書記局など、その後は、参加者の自己紹介と各支部の運動の交流が行われました。次年度はより多くの支部から参加できるように検討をしていきます。

楽しく交流・メリッ学習

12・8 平和を守る母親全国連鎖行動

雨が降る中、赤紙配布・平和を守るリレートークを行いました



JR御茶ノ水駅前



有楽町マリオン前

機関紙まつり(コンクール)のご案内

東京土建主婦の会教宣部

2022年機関紙まつり(コンクール)への出展を応募します。恒例になっている、機関紙まつり(コンクール)を行いますので下記の要綱でご応募をお願いします。

要 項

- 対象とする機関紙**
支部主婦の会発行の機関紙
各支部いずれか1号で、組合のコンクールに提出されていないもの。
発行期間は2021年2月～2022年1月に発行したものとします。
- 提出にあたって**
メメ切り：2022年1月14日(金)本部必着です。
提出方法：紙面をPDFデータにして送信。
- 賞・景品等**
最優秀賞、記事賞、レイアウト賞、インパクト賞、審査委員特別賞、各1紙の計5紙を表彰します。いずれも表彰状と賞金(最優秀賞5000円、他賞2000円)。
- 審査**
2022年1月25日(火)本部委員会で審査投票を行ないます。
三木勉「けんせつ」編集長に選評をお願いします。
- 表彰**
表彰は主婦の会第56回総会で行ないます。

現場の情報交流
LINE公式アカウント
はじめました!

建設従事者は登録必須!

友達になると

最新の現場・建設産業のお役立ち情報を発信! 1対1のトーク

ルームで気軽に相談できる(秘密厳守)

登録はこちらから



徳持分会

【大田 工藤洋子】大田区には、お会式で知られている池上本門寺があります。徳持分会はその池上を中心に活動しています。

11月21日支部会館にて住宅デー、後継者対策部、青年部、建匠友の会、ひまわりの会、秋祭りのイベントを開催しました。建匠友の会ではモザイクタイルを、私達は折り紙教室を行いました。

近いのでサンタクロース、リースの折り紙を教え、来場した子ども達やお母さん方と一緒に楽しい時間を過ごしました。出来上がる「お家に飾ろう」と嬉しそうに顔で持ち帰りました。

コロナ禍でなかなか活動が思うように出来なかったと思います。

一年の終わりに分会で様々なイベントを開催することができて良かったと思います。

分会紹介 私たちこんなところでがんばってます ⑦



いろんな折り紙を作りました

おすすめ スポット

多摩六都科学館



西東京多摩六都科学館

【西東京 中川典子】西東京市芝久保に所在する「多摩六都科学館」は世界一に認定されたプラネタリウムと、タリウムと、見て触れて科学の世界を楽しく探検できる参加体験型ミュージアムです。

mの大型ドームに世界最多1億4000万個の恒星が投影され、鮮明な映像を堪能できます。スタッフによる全編生解説の語り口調と迫力も大きな特徴です。5つのテーマに分かれた展示室では年間を通じてイベントが企画され、「だんごむし」の観察会、「ロボット工」のワークショップ、軽食とスイーツ。こちらを訪問してみませんか?

楽しみがもう一つ。雑木林をのぞむガラス張りのカフェ。地元野菜をふんだんに使った軽食とスイーツ。こちらを訪問してみませんか?

体験しながら科学の面白さを発見できます。「科学はちょっと...」と思う方も先入観を捨てて幼児から大人まで楽しむことができます。